



お互いの違いを認め、お互いを尊重するということ

校長 山下 久美子

先日、全国中学校人権作文コンテストの入賞作品を読んでいた。その中で、令和元年度に日本放送協会会長賞を受賞した大分市の中学3年生の作文が目に残りました。

人はそれぞれ顔や名前や性格が違いうように、考えていることや悩みもそれぞれ違います。でも全ての人に共通することは、今日より明日はもっと成長したい、楽しく学びたい、幸せになりたいという思いをもっていることです。

皆さんが社会科で勉強する日本国憲法では「すべての国民は個人として尊重される」とあります。「法の下での平等」「教育を受ける権利」「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」など国民の権利は保障されているのです。その権利を奪うことは誰であってもしてはならないのです。

残念ながら自分と違うことを「差別する」弱い心が人にはあり、大人であっても子供であっても、知らず知らずのうちに差別をして人を傷つけていることもあるかもしれません。

「お互いを尊重する」それはみんなが笑顔で生活できるということ。お互いを分かり合える努力をするということ。分かってくれたいと手をのばすこと。分かり合うことを諦めないこと！

「諦めない心を持って」 (一部抜粋)

「読み書きが苦手なのでパソコンを使わせてください。聴覚が過敏なのでヘッドホンも使いたいです。」初めて会う中学の先生たちの前で僕は勇気を出してお願いをしました。僕には障がいがあって、苦手なことや出来ないこと、少し大変と感じる場面があります。みんなと同じように学び、一緒に学校生活を送るために、中学に入学する時に合理的配慮を求めました。「読むこと書くことは諦めたの？」黙って聞いていた中学の先生が僕を見ました。「大丈夫ですよ。」その言葉を期待していた僕は怖くて何も言えなくなりました。

「読むこと書くこと、学ぶことを諦めないために配慮が必要なんです。」隣で母が答えました。

こうして僕の中学校生活は始まりました。授業中パソコンを使い、騒がしい時はヘッドホンを付けます。疲れた時は保健室で休むことも出来ます。みんなと同じように授業を受けて勉強できること、友達の中で生活出来ることがとても嬉しかったです。けれど、いつも僕とみんなの間に目に見えない大きな壁があって、僕は孤独を感じていました。心無い言葉に傷つき、理解ない対応に心が折れそうになることもありました。みんなが頑張っている時に頑張れなくて罪悪感で惨めになることもありました。そんな時は、信頼できる先生に何度も相談して助けてもらいました。それでもうまくいかない時は母に学校に来てもらい先生方と話し合いを重ねました。一緒に過ごして僕を見てもらい、心を割って話し合うことで、僕とみんなの間の壁は小さくなっていきました。今では全く壁を感じることもなく、僕は当たり前のように配慮を受け、みんなはそんな僕をそのまま受け入れてくれています。(中略)

「ぼくの命は言葉とともにある」福島智先生の本です。福島先生は盲ろう者として初めて大学進学をした人で、今は東京大学の先生です。僕は小学校の時、福島先生と会って話す機会がありました。その時に先生が僕に言ってくれた言葉です。

「自分のやってみたいことは簡単に諦めないほうがいい。諦めずにやっていたら案外うまくいくよ。」「壁にぶつかっても打ち破る方法を見つければいい。」と教えてくれました。僕にはやりたいことも将来の夢も、そのために行きたい高校もあります。僕もみんなと同じように行きたい学校に進学して、夢を実現したいと思いました。僕はこれからも必要な配慮を求めて、学ぶことを諦めない。行きたい学校に進学して夢を叶えたい。そこに壁があるのなら、僕を見て知ってもらって打ち破りたい。次に続く誰かが「大丈夫ですよ。」と言ってもらえるように、前例がないのなら僕が第一号になりたいと思います。諦めない心を持ち続ければ、わかりあうことは出来る、壁はなくなりきつとうまくいくと信じています。

修学旅行

5月9日から11日にかけて、2年生は、2泊3日で修学旅行を行いました。県外での修学旅行を実施することができました。1日目は、ハウステンボスにて過ごし、2日目は、長崎市で平和学習と福岡市で歌劇ザ・レビュー観覧、3日目は、キッザニア福岡での職業体験、太宰府天満宮で楽しい時間を過ごしました。参加した生徒全員が、「学級・学年の絆が深まった。」「平和について学び、考えることができた。」など満足感や充実感を味わったことを感想として話していました。



解散式での生徒代表挨拶(3組 ○○さん)

みなさん、修学旅行はたのしかったですか？私は今回の修学旅行で、普段あまりしゃべらない人ともたくさん会話をして、いい思い出がたくさんできました。それと同時に3日間で学べたこと、成長できたこともたくさんありました。まず、よかったところは、ほとんどの人が集合時間に余裕をもって行動できたところです。しかし、一般客が利用しているホテルで大きな声でしゃべりながら移動してしまい注意を受ける場面がありました。このことを生かし、日ごろの学校生活から休み時間の過ごし方など気を付けていきたいです。

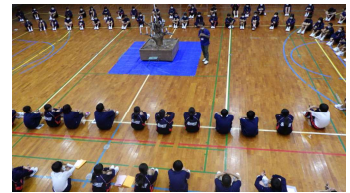


集団宿泊学習

5月9日(火)～10日(水)に、県立青少年研修センターで1泊2日の宿泊学習が実施されました。野外協力ゲームでは班のメンバーや友達と協力して、ポイントを探しました。一人では解決できないことも、周りのみんなと力を合わせることで解決できる楽しさを学びました。2日間でいろいろな活動を通し、友達の良さや意外な面を発見し、みんなが一回り大きく成長した宿泊学習でした。

出発式での生徒代表挨拶(3組 ○○さん)

今日からいよいよ宿泊学習が始まります。天気にも恵まれ、これからの活動がますます楽しみになってきました。宿泊学習では、目的である「平常の学校生活では得られない体験を通して心身の鍛錬を図ること」や「規律ある集団生活を通して友情を深めること」そして「自然の中で野外活動や創作活動に取り組み、生徒相互や先生方との信頼関係を深めること」を達成できるように。みんなで努力していきましょう。宿泊学習は遊びではないので、きついことや不自由なことも多いと思いますが、友達と助け合い、先生方に相談しながら乗り越えたいです。健康に気を付けるとともに友達とトラブルにならないようお互いに思いやりをもって過ごしましょう。



★県スクールカウンセラー来校日について★

○○先生 希望の方は教頭まで

09:00~12:00 △13:00~16:00

6月2日(金)△ 9月12日(火)○ 9月20日(水)○

10月12日(木)○ 11月1日(水)△ 12月20日(水)△

1月24日(水)△ 2月14日(水)○ 3月1日(金)○

よろしくお願ひします！

○令和5年度 PTA執行部役員

会長：

副会長：

書記：

会計：

監事：

顧問：

【6月の主な行事】

- 1日(木) 人権教室：3年生
- 2日(金) 教育実習A終了 県SC来校(午後)
薬物乱用防止教室：2年生
- 5日(月) 歯科検診(1年 2年3,4組) 市SC来校
- 6日(火) 全校朝会(市郡総体推戴式)
- 7日(水) 市郡総体(陸上)(~8日)
- 9日(金) 教育実習B修了 漢字検定
- 10日(土) 土曜授業 PTAひとさげ運動
- 12日(月) 市SC来校(午前)
- 13日(火) 市郡総体(~16日) 13日給食なし
- 18日(日) 期末テスト前部活動停止~26日
- 19日(月) 市SC来校(終日)
- 20日(火) 全校朝会
- 23日(金) 期末テスト~27日
- 26日(月) 第1回学校保健委員会 市SC来校(終日)
- 28日(水) 耳鼻科検診：3年生
- 29日(木) 生徒会専門部会・代議員会